

# 日本人研究者による華北農村調査の 異同について (3)

—『中国農村変革と家族・村落・国家』と  
『二十世紀華北農村調査記録』の比較検討—

河野 正

## はじめに

本稿は 2020 年度、2021 年度に引き続き、『中国農村変革と家族・村落・国家<sup>[1]</sup>』と『二十世紀華北農村調査記録<sup>[2]</sup>』の異同を整理するものである<sup>[3]</sup>。これらは、1990 年代に日中の研究者の共同調査として、『中国農村慣行調査<sup>[4]</sup>』の調査地でおこなった再調査の記録である。

『二十世紀華北農村調査記録』全 4 巻のうち、第 1～3 巻が『中国農村変革と家族・村落・国家』をはじめとする諸調査の中国語版であるが、これは日本語版からの単純な翻訳ではなく、調査当時のメモや録音から改めて文字起こしをおこなったものであるため、多くの相違点が存在している。

当該調査に参加した日本側の多くの研究者は中国側の通訳とともに調査をおこなったが、『中国農村変革と家族・村落・国家』にまとめるにあたっては、自らのメモ・録音と通訳によるメモから、日本人側で矛盾を感じたり、不合理に考えたりした部分は修正・削除をおこなっている。

そのため本稿で見る日本語版・中国語版の異同の多くは、単なる翻訳ミスではない。簡潔に言えば、日本側が「誤り」と判断し、修正したものを中国側がそのまま掲載している可能性もあるし、日本側が誤って理解したものが、中国側によって修正されたうえで掲載されている可能性もある。また以下に見るように、地名など照合可能なものや、前後の流れから判別可能なものを除けば、日本語版・中国語版のどちらが事実に基づくものであるのか、判断する材料が存在しないものがほとんどである。

そのため本稿は、それぞれの項目について正否の判断をすることを目的とするものではなく、筆者自身の備忘録という意味も含めて、本史料を利用する日中双方の研究者の便に供す

ることを目的としている。

なお本史料は非常に膨大であるため、今年度は1995年9月に行われた河北省石家荘市欒城県寺北柴村の記録部分のうち、前半部分のみを対象とした。

また、本史料はフィールドワークによる聞き取りをまとめたものである。そのため、文字として記録されている部分で矛盾が見られたとしても、研究者側が話し方や表情、身振りなど、様々な部分から微妙なニュアンスを感じ取り、それを含めて記録している可能性も十分ある。その意味では、中国語版の内容も文字通りに受け取るのではなく、行間を読む作業が必要かと思われる。しかし本史料が活字として刊行されていることに鑑み、本稿では中国語版の内容をできる限り直訳することとし、その内容と日本語版で異同が見られる場合には、ピックアップすることとしている。

## 1. 『中国農村変革と家族・村落・国家』と『二十世紀華北農村調査記録』の比較検討

以下に見る表が、日本語版・中国語版の異同をまとめたものである。本稿では、明確な誤植やタイプミスなどと思われるもの以外は、細かい違いについてもできる限りピックアップするよう努めた。また、『中国農村変革と家族・村落・国家』第2巻には第1巻の正誤表が封入されているが、以下はどれも正誤表には反映されていないものである。また、本表の頁欄冒頭の数字は、それぞれの巻数である。

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
徐鎮成	1-p.286	1-p.427	わたしは日本のことは知らない。	私は日本語は分からない。	
	1-p.286	1-p.427	何展駱	何常祿	人名
	1-p.286	1-p.427	地方を保護して、日本人のために働いた。	地面を保護して、日本人のために働いた。	
	1-p.286	1-p.427	正定府だ。石家荘から東北に30華里離れたところだ。	正定府だ。石家荘から30華里離れ、石家荘の東北にある。「府見府二百五」といい、保定府は正定府から250里離れている。	
	1-p.286	1-p.428	地方を保護することだ。	地面を保護することだ。	日中双方でその後、道路を保護したという記述あり。
	1-p.287	1-p.429	公桂児	鞏桂児	人名
	1-p.287	1-p.429	金を払う必要はなかった。	もし金が必要だとしても払えなかった。	
	1-p.288	1-p.431	知識人だ	勉強をしたことがあった	
	1-p.288	1-p.431	彼のやり方はよくなかった。	彼は人々を搾取した。良くない人だった。	

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
	1-p.288	1-p.431	彼は以前はよくやった。文化大革命の時に馮永新が実権派の帽子をかぶせられた。その後解除されたが、彼はそれほどよく仕事をしなくなった。	彼は以前は村幹部だった。しかし最初の幹部は馮永新だ。馮は文化大革命で実権派のレッテルを貼られたが、その後はがされた。彼はその後良く仕事をしなくなった。	
	1-p.288	1-p.431	徐孟祥は造反派だったのか = 造反派はいたが多くなかった。	徐孟祥は造反派だったのか = そうだ。しかし活動はあまりしなかった。	
	1-p.288	1-p.431	この村の学生もいたか	この村の学生か	
	1-p.288	1-p.431	李鈴群	李領群	人名
	1-p.288	1-p.431	毛主席が亡くなった時どんな気持ちでしたか = 困難を克服して革命をやり全国を統一し、土地を平分し、地主を打倒し、三つの大きな山を覆した。	毛主席が亡くなった時どんな気持ちでしたか = とても悲しかった。彼は革命をやり全国を統一し、土地を平分し、地主を打倒し、三つの大きな山を覆した。	
	1-p.290	1-p.434	張二俊	張固	人名
	1-p.290	1-p.435	何人くらい来たか = うちに来た人はいなかった	何人くらい来たか = 彼らは家までは来なかった。	
	1-p.291	1-p.435	39年以降には民軍が何度もやって来た。	39年以降には民軍が何人もやってきた。	
	1-p.291	1-p.436	月書で34歳	月書で35歳	
	1-p.293	1-p.440	下は息子で劉偉潔という。	下は息子で劉偉浩という。	
劉金祥	1-p.294	1-p.442	何クラスもなかった。	人はそんなに多くなかった。	
	1-p.295	1-p.443	彼らが参加したかどうか私は知らない。	彼らが泥棒に参加したかどうか私は知らない。	
	1-p.295	1-p.443	窮八路, 富民軍, 二七団的小賊們	窮八路, 富民軍	
	1-p.295	1-p.443	いつ軍に入隊したのか = 1954年だ。	いつ軍に入隊したのか = 1955年だ。	日中双方で直後に1955年に村を出たという記述あり。
	1-p.295	1-p.444	それはここではない。	それはその時はあまりなかった。	
赫軼子	1-p.297	1-p.448	今は五元だ。	今は四元だ。	
	1-p.298	1-p.449	少しの豆もやしがある。	少しの野菜がある。	
	1-p.298	1-p.449	56~57年のことだ。	1965年のことだ。	
	1-p.298	1-p.449	四類分子がいる。	四類分子や地主富農がいる。	
	1-p.298	1-p.450	四類分子の家から押収して全部焼いた。	四類分子の家から押収したものを全部焼いた。	
李樹立	1-p.300	1-p.452	彼はいくつか	彼はその時いくつかだったか	
	1-p.300	1-p.453	任素雲	任素麗	
	1-p.300	1-p.454	2, 3畝だ	2.3畝だ	
	1-p.301	1-p.455	李胡叫	李胡	

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
崔天義	1-p.302	1-p.458	老張も死んだ。悪子も死んだ。	老錢も死んだ。樂子も死んだ。	
徐喜子	1-p.303	1-p.460	当時そこに国民党の兵隊がいた。	彼ら〔日本軍〕は当時県城の国民党の兵舎に住んだ。	
	1-p.304	1-p.461	二人分一畝余の土地を分配された。	二人で一畝余の土地を分配された	
	1-p.304	1-p.461	四清以後だ。	四清前後だ。	
王慶海	1-p.306	1-p.464	1960年だ。村に5年間いた。	1966年だ。村に5年間いた。	どちらの年も後の説明と合わない。
	1-p.306	1-p.465	本間主任	車間主任	誤訳。車間の方が正しい中国語。
	1-p.307	1-p.466	庭の手入れをしたり、ぶらぶら過ごしている。	子どもの世話をしたり、おしゃべりをしている。	
劉脏羊	1-p.307	1-p.466			インフォーマント名が日中双方で異なる。日本語は「劉脏羊」、中国語では「劉臟羊」。
	1-p.307	1-p.466	劉江蓮	劉江連	人名
	1-p.307	1-p.467	積浩	程浩	人名
	1-p.307	1-p.467	習雲	華雲	人名
	1-p.307	1-p.467	分配された土地はなかった。もともと17畝の土地があったので、分配されなかった。	分配されなかった。もともと持っていた17畝の土地が取り上げられることもなかった。	
	1-p.307	1-p.467	われわれ同級生は今でも仲がよい。	私の同級生はたくさんいる。	
	1-p.308	1-p.468	5年になる。	6年になる。そんなに長くない。5年かもしれない。	
	1-p.308	1-p.469	労働をしていないような顔色をした人を見つけて殺した。	労働をしていないような顔色の人を検査した	
	1-p.308	1-p.469	他にもいるか	他に何をしたか	
	1-p.308	1-p.469	国家が不安定な時には人が集まる。	国家が不安定な時には銃を持って集まる	
	1-p.309	1-p.469	赤い腹巻をして、刀槍不入などといった。	赤い腹巻をして、銃は持たず、刀槍不入などといった。	
		1-p.309	1-p.470	私の隊は217人で、水車10余をわけてもらった。	私の隊は217人で、土地110畝（はっきり聞こえない—原注）と水車10余をわけてもらった。
1-p.310		1-p.471	現在は小組があるが、公社時代は20年以上小組というものはなかった。	現在は小組があるが、その時は〔小組というものはなく〕生産隊だけだった。20年以上だ。	
1-p.311		1-p.472	30～40人くらいだ。	20～30人くらいだ。	

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
郝老艶	1-p.311	1-pp.472-473	ただその後、よく働き、多く収穫するようになった。生活も好転した。		中国語版にはこの記述なし。
	1-p.312	1-p.473	公社の時は、棉花、穀子、高粱、やまいもが公社から分配された任務だった。	公社の時は、棉花、穀子、やまいもが公社から分配された任務だった。	
	1-p.312	1-p.473	現在は、やまいも、穀子はやめてしまった。当時、高粱は多穂高粱で、畝当たり14斤だった。		中国語版にはこの記述なし。
	1-p.312	1-p.473	植え方・蒔き方は、各隊とも同じだったのか		中国語版にはこのやり取り無し。
	1-p.312	1-p.473	雨が降った時には防洪会議を開いた。また麦まき、棉花の植え付け、施肥、愛国糧の供出など皆会を開いた。	雨が降った時には防洪会議を開いた。また徴兵会議、麦まき、棉花の植え付け、施肥、愛国糧の供出など皆会を開いた。	
	1-p.312	1-p.473	軍烈属や五保戸をどのように世話するかについても。現在は、養老院がある。		中国語版にはこの記述無し。
	1-p.312	1-p.473	小学校教育についてはどうしたか		中国語版にはこの記述無し。
	1-p.312	1-p.473	全村で18組、2隊は4組に分かれたと思うが、その他の隊がどのように組み分けしたかについては、私は覚えていない。	その他の隊がどのように組み分けしたかについては、私は覚えていない。	
	1-p.312	1-p.473	1畝平均たった200～300斤だった。	1畝平均たった300～400斤だった。	
	1-p.312	1-p.473	2隊は100余人で、1年に4000斤の麦を収穫したが、公糧をだすと、もう何もなくなってしまう。	2隊は1畝平均70斤あまりしかとれなかった	両方生産量に関する話だが、表現が大幅に異なる。
	1-p.312	1-p.473	請負制以後の畝当たり生産量は6～700斤だ。		中国語版にはこの記述無し。
	1-p.312	1-p.473	現在の戸の生産量は、以前の一隊の生産量と同じだ。		中国語版にはこの記述無し。
	1-p.312	1-p.473	そういう訳で今年の収入は去年より多かった。	今年の収入は去年より多くなるだろう。	まだ年の途中。
	1-p.312	1-p.473	そうした家は、東南の部屋も合わせると、5、6万円かかる。		中国語版にはこの記述無し。
1-p.312	1-p.473	生産隊のときには、副業はなかったのか		中国語版にはこのやり取り無し。	

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
	1-p.312	1-p.473	豚を売ると2350元になる。それで農用車と聯合収穫機〔コンバイン〕を備えた。残った一頭は越年の時に食べる。冬はハルサメをつくる。	豚を売ると2000元余りになる。それで農用車と収穫機を備えた。	
	1-p.312	1-p.473	二隊の隊長はだれか=郝鎮芹, 李俊子, 会計は郝全喜。	二隊の隊長は誰か=和子。そのほかの隊のことは覚えていない。	
	1-p.312	1-p.474	いつも好人物ではよくないし、人を傷つけるのを恐れているのもよくない。物事を先へ先へと延ばすのもよくない。	ただよい人というだけではいけないし、人の恨みを買うのを恐れている人もよくない。ただ話がうまいだけの人もいけない。	
	1-p.312	1-p.474	初めはみな言うことをきき、仕事をよくやった。だが後には言うことは聞かないし、仕事振りは悪くなる一方	初めはみな言うことをきき、仕事はやりやすかった。だが後には言うことを聞かず、仕事はやりにくくなる一方	
劉書京	1-p.314	1-p.475		村には団員が28人いた	日本語版にはこの記述なし。
	1-p.314	1-p.476	任鳳	任鳳	人名
	1-p.315	1-p.477	徐小和	徐小三	人名
	1-p.315	1-p.477		彼の前の副書記はだれか	日本語版にはこのやり取り無し。
	1-p.315	1-p.477	〔1983年〕民兵連長もつとめた。		中国語版にはこの記述なし。
	1-p.315	1-p.477		大隊幹部の労働点数はどうやって計算するのか	日本語版にはこのやり取り無し。
劉玉合	1-p.316	1-p.479	63年に第5小隊で保管員になった	65年に第5小隊で保管員になった	
	1-p.317	1-p.480	書記は毛沢東選集学習の積極分子だった。	書記は毛沢東選集学習の積極分子だった。新聞によると、以前彼らは被害を受けたらしい。被害を受ける前、彼らは樂城で働いていた。	
	1-p.317	1-p.481	糧食局業務主任	糧庫〔食糧保管庫〕主任	
	1-p.319	1-p.483	そのことは、あなたが幹部にならないということと関係があるか	その時郝書増は56歳だったか	中国語版では意味が通らない
郝全福	1-p.321	1-p.485	郝守真	郝鎮珍	人名
	1-p.321	1-p.485	ある人物	劉文生	
	1-p.322	1-p.487	息子2人が副業としてやったが、どうやったかははっきりしない。	息子2人が副業をやったが、なにをしたのかははっきりしない。	

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
馮金相	1-p.322	1-p.487	15歳で入団し、53年に村の団支部の書記になり、54年に8戸の初級社に参加した。それは比較的早期の合作社で、県内でも早いほうだった。	15歳で入団し、1954年に初級社に参加した。それは比較的早期の合作社で、県内でも早いほうだった。	
	1-p.322	1-p.487	58年に、私は選ばれて県の養成訓練をうけた。	58年12月28日に、私は選ばれて県の養成訓練をうけた。	
	1-p.322	1-p.487	燐肥工場を2年やって、次は農具修理工場に移り、書記兼工場長を勤め、去年までその任にあった。	燐肥工場を2年やり、それから農具修理工場で6年働き、1986年から去年まで郷が経営する化学工場で工場長となった。	
	1-p.322	1-p.487	どの位の戸が参加したがいなかったのか		中国語にはこのやり取り無し。
	1-p.323	1-p.488	あの1年は大豊作だった。大衆の収入も大きかった。あまり豊作だったので、少し無駄に浪費した。	あの1年は大豊作だった。大衆の収入も大きかった。	
	1-p.323	1-p.488	公社全体で3000余人だ。	公社全体で33人だ。	
	1-p.323	1-p.488	管理区は上級の精神を伝える単位だ。大隊に対して、行政、生産、学習などの方面につき指導する責任をもつ上級の指導単位ということだ。管理区には正副の主任、正副の書記がいた。我々の管理区には李という主任と劉という書記がいた。書記は数か月で替わった。	管理区は上級の精神を伝える単位だ。大隊に対して、行政、生産、学習などの方面につき指導する責任をもつ上級の指導単位ということだ。	
	1-p.323	1-p.488	当時寺北柴村は聶家庄〔莊〕管理区に属し、東風人民公社の下にあった。初めは我々と違う管理区に属していた。その後、我々の村は寺北柴、聶家庄〔莊〕と共に、「聯村社」をつくった。おおよそ1年前後の期間だ。	当時〔寺北柴〕孟董莊管理区に属していた。1958年に高級社が成立したとき、我々の村は寺北柴村・聶家庄とともに「聯社」をつくった。おおよそ1年前後の期間だ。	
	1-p.323	1-p.488	みな聯村社があった。58年には藁城県に属した。	教育聯社があった。1959年には藁城県のこの辺は行政上藁城県から離れ、石家莊市橋東区の管轄となり、石家莊市の郊外となった。	
	1-p.323	1-p.488	記憶によれば、61年に小社が成立したときには孟董庄〔莊〕公社に帰属した。その他1年ほど趙県に帰属していたと思う。そして62年に藁城に戻ったのだ。	記憶によれば1961年に小社が成立したとき、孟董公社に属した。	

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
	1-p.323	1-p.488	片には片長がいたのか		この前後の工委片に関するやり取り、中国語版になし。
	1-pp.323-324	1-p.488	主なものは、上級からの指示、その精神、やり方などを伝えることだった。県は毎年公社、大隊、小隊の三級幹部会を開いて、1年間の仕事を総括し、次の一年の計画をたてた。	主なことは上級の指示、その精神を伝え、準備して工作を検査することだった。	
	1-p.324	1-p.489	水が西の太行山の方から来た	水が西の懷鹿山から来た	
	1-p.324	1-p.489	7, 8人の工作隊が村へ来て、貧下中農委員会を組織した。一切を貧農協会が決定した。それまでの幹部職にあったものはみな退いた。そうでなければ大衆は意見を言おうとはしなかっただろう。	工作隊が村に来て、貧下中農委員会を組織した。一切を貧農協会が決定した。	
	1-p.324	1-p.489	あなた自身は批判されなかったのか。四清運動の後にはどんな仕事をしたのか＝私も検査された。一か月ほど隔離されたが、最もはやく出てきた。その結果100元余支払ったが、幹部としては問題ないとされた。そのあと66年からは、毛主席が海河の改修を提起したので、民衆動員がはじまり、私は過去に民衆動員を担当したことがあったので、選ばれてその副書記になった。	1966年以降はどんな仕事をしたのか＝私は1961～1966年にはずっと大隊長をやっており、そのあととはしばらくの時間書記もやった。	
	1-p.324	1-p.489	最後は郝同順、張二貴、劉更瑞等だった。	最後は郝同順、劉玉合だった、	
	1-p.324	1-p.489	あなたの家は大変豊であるようにみうけられるが		中国語版ではこのやり取り無し。
	1-p.324	1-p.489	姉と妹は村外に住んでいる。	〔兄弟姉妹は〕みな村に住んでいる。	
	1-p.324	1-p.489	おば（父の姉）、おじはもう亡くなっている。	おばはもう亡くなっている。	
	1-p.324	1-p.489	91-93年は副書記だった。	以前は副書記だった。	
	1-p.325	1-p.489	なぜその仕事をしたのか		中国語版ではこのやり取り無し。
	1-p.325	1-p.489	農繁期には運送を数日間休み、忙しくなくなると直ちに運送を行った。そのときは妻が農作業を担当した。	農繁期には運送を数日間休み、忙しくなくなると直ちに運送を行った。	



日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
郝元増	1-p.325	1-p.490	一回往復しても 20 余元に しかなかった。	1 回往復しても 40 元にしか なかった。	
	1-p.325	1-p.490	その後郝同順と仲間になっ て車を買った		中国語版ではこの記述無 し。
	1-p.325	1-p.490	89 年にトラクターを買い、 85 年に車を買った。	82 年にトラクターを買い、 85 年に車を買った。	日中双方でトラクターを先 に買ったという記述あり。
	1-p.325	1-p.490	我々は小さい時から関係が よく、彼は私の性格を知っ ていた。また私は卒業後小 隊で灌漑用のディーゼル機 をあつかっていたので、そ の後、彼は私に大隊のトラ クターの運転をさせた。そ んなことで我々の関係はと てもよかったのだ。	我々は小さい時から関係が 良く、彼は会計をやったこ とがあり、管理方法を知っ ていた。	
	1-p.325	1-p.490	郝同順が私にその任につく ことを望んでいたから	みなが私にその任につくこ とを望んでいたから	
	1-p.325	1-p.490	党員や団員の学習をしっかり 管理する	党員の学習をしっかり管理 する	インフォーマントは団では なく党の書記
	1-p.325	1-p.490	望んで参加したのか		中国語版ではこのやり取り 無し。
	1-p.325	1-p.490	一般的には、大きい事は書 記が処理し、細々したこと は副書記がとりはこぶ。		中国語版ではこの記述無 し。
	1-p.325	1-p.490	書記だけが参加する会があ るか		中国語版ではこのやり取り 無し。
	1-p.325	1-p.490	郝同順が書記をやめたあと も、村のことで、彼と相談 するようなことがあったか		中国語版ではこのやり取り 無し。
	1-p.325	1-p.490	現在も相談しているのか		中国語版ではこのやり取り 無し。
	1-p.325	1-p.490	例えばそれはどんなことか		中国語版ではこのやり取り 無し。
	1-p.326	1-p.491	郷に納めるのは 7300 元	郷に納めるのは 7 万 3000 元	
	1-p.326	1-p.491	大隊には副業がないので、 その他の収入はない。ただ、 副業をやっているところに 変圧器の減価償却費を求め ることはある。これは村の 規程で決まっていること で、一般の家庭には求めな い。	大隊には副業がないので、 その他の収入はない。	
	1-p.326	1-p.491	また道路整備費も要請する。		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.326	1-p.491	村長と相談する。	過去の書記の郝同順と、現 在の大隊長と会計と相談す る。	
1-p.326	1-p.491	放送を使って知らせる。	放送・黒板報で知らせる		

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
	1-p.326	1-p.491	では社員からお金を集めたのか		中国語版ではこのやり取り無し。
	1-p.327	1-p.492	この2, 3か月は月に3, 4回開いた。	今月は既に2, 3回開いた。	
	1-p.327	1-p.492	村が行う副業はない。		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.327	1-p.492	生産隊の時には矛盾が多く、ちょっとしたことにも、すぐ争いになった。		中国語版ではこの記述無し。
劉孟江	1-p.327	1-p.492	64年から84年まで	69年から84年まで	
	1-p.327	1-p.492	84年に辞めた。	86年に辞めた。	
	1-p.328	1-p.493	主な理由は、2隊、7隊は人が多く労力が少ないため	主な理由は7隊は人が多く、労働力が少ないため	
	1-p.328	1-p.493	六隊はどこへいったのか、バラバラになったのか	分隊はどこにいったのか。分配の時に完全にバラバラになったのか。	「六」と「分」のメモの読み間違いか。
	1-p.329	1-p.494		大隊は1～2年やったら終わりだ	日本語版、これ以下の記述無し。
	1-p.329	1-p.495	夜に会を開いて	夜に「党員会」を開いて	
張九東	1-p.330	1-p.496	李九十	李老七	人名
	1-p.330	1-p.496	1947年の末だ。先にこの地を開放して、その後石家荘を解放した。その時、土地改革はまだ落ち着いていなかった。	1947年末だ	
	1-p.330	1-p.496	そのほかに幾らかの水没地があり、誰も欲しがらなかったのが私にもらった。		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.330	1-p.496	農具は分けたのか		中国語版ではこのやり取り無し。
	1-p.330	1-p.496	あるものは暮らしが成り立たず土地を売ってしまった		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.330	1-p.496	我々8戸の組は、初級社になる前に1つの小社を組織した。その名前は革新社といった。	8つの初級社があり、我々の社の名前は「革新社」といった。	その後中国語版では革新社の戸数は不明と回答。
	1-p.330	1-p.496	初級社はとれたものは社のもので、あとで分配する。	初級社の時はとれたものは社のもので、それから労働力の多少に基づいて分配する。	
	1-p.330	1-p.496		いつ初級社に入社したか	日本語版ではこのやり取り無し。
	1-p.330	1-p.496	革新社が発展して初級社になったのだ。革新社は先進的なものだった。	革新社は先進社で、比較的積極的だった。	
	1-p.330	1-p.496	村には地主や富農がいたか = 2戸の地主, 2戸の富農がいた。	村には地主がいたか = 2戸いた	

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
	1-p.330	1-p.496	というのは、貧しい人が社に入ろうと思ったとき、彼は農具もなければ家畜もない、金もないので他の人達は彼が入ってくるのをいやがった。そこで政府が貸付けをして、入社を助けたのだ。そして、貸したものを返す必要はなかった。		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.330	1-p.496	樂城県はすべてそのように行ったのか		中国語版ではこのやり取り無し。
	1-p.331	1-p.497	18～45歳の労働力をもつものは	18～45歳の労働力は	
	1-p.331	1-p.497	当時は供給制でみな食堂で食べたが、食堂によって隊に分かれていた。最初は2つの隊で、それが1つの大隊になった。	最初は2つの隊で、それが1つの大隊になった。	
	1-p.331	1-p.497	はじめ公社からきた副主任は、これを推奨し作らせた。だが、後になるとこれを批判し、土地を回収するよう求めてきた。	後になるとこれを批判し、土地を回収するよう求めてきた。	
	1-p.332	1-p.498	王小四	王小飛	
徐春梅	1-p.332	1-p.498	私が村にいたときは、大隊と公社の関係は非常に密接だった。我々の公社には、全部で14の大隊があったが、その大隊は、党がすべてを指導していた。だから一切は支部書記である私を中心に行われた。文革中も党が全てを指導したのであり、したがって村委会も党支部の指導下に設立された。公社時代は、総じて幹部への要求は大変厳しかった。公社が、どのような工作を行なうか決定し、仕事の配分を行なうと、大隊幹部は断固それを実施し、やりとげる役割だった。	私が公社にいた時、幹部への要求は厳しく、党委員会が全てを指導した。村委員会も村党支部の指導の下で工作を行ない、公社が何をするか決め、どのような任務を準備するかを決めた。そうして大体幹部は断固として執行し、しっかりとやった。	
	1-p.332	1-p.498	当時は人々の思想が単純だったから、決められたことを変更するようなことは決してなかった。例えばトウモロコシを植える場合、畝のうえに豆を蒔くようなことをしてはならなかった。そんな場合は直ちに引っこ抜いた。		中国語版ではこの記述無し。

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
	1-p.332	1-p.498	みんな行ってしまうと、公社は門に鍵をかけた状況になる		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.333	1-p.499	また書記が年をとっていれば、そこには2人配する。下放する幹部には、ほかに秘書、電話員、技術員などもあり、公社には、普通は当番が残るだけだ。	下放する幹部には書記、社長、秘書、技術員などがいる。公社には、普通は当番が残るだけだ。	
	1-p.333	1-p.499	公社の幹部というのは、そのようにして大隊の状況を理解するわけか	公社の幹部になって、寺北柴大隊の状況を理解したかい。	この質問に対する回答も日中版双方で対応していない。
	1-p.333	1-p.500	文教衛生工作	計画生育工作	
	1-p.334	1-p.500	むろん、全てが幹部の問題だというのではない。		中国語版では以下の記述無し。
	1-p.334	1-p.500	人民公社時代に寺北柴村はまとまっていたか	最近寺北柴村は周囲の村とどのような違いがあるか	
	1-p.334	1-p.501	あなたは村から公社に移ったが、その間も、寺北柴村の状況を把握していたか		中国語版ではこのやり取り無し。
	1-p.334	1-p.501	公社時代、寺北柴村の人達には不満や意見があったか	大躍進の時、寺北柴村の人達には不満があったか	
	1-p.334	1-p.501	この村には、特別な問題はないのに、幹部たちが「好人主義」に呪縛されていたのだ。		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.334	1-p.501	だが、一戸を傷つけないために全村の人々に申し訳ないことをしている。そんなことでは幹部を信頼しなくなってしまう。		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.334	1-p.501	知っている。生産隊も出生、結婚、死亡などで人数が不均衡になり、土地面積を一人当たりになると、ある隊は5畝、ある隊は2畝というようになってしまったので、調整して5隊にしたのだ。ちょうどその時、私は移動転勤になったのだが、つまり隊合併の理由は、各隊の差が大きく、人員、食糧の配分等が不均衡になったためだから、そのように隊を分けたことは良いことで、決して悪くない。	知っている。70年代に7つの隊を調整して5隊にしたのだ。ちょうどその時、私は移動転勤になったのだが、つまり隊合併の理由は、各隊の差が大きく、人員、食糧の配分等が不均衡になったためだから、そのように隊を分けたことは良いことで、決して悪くない。	
	1-p.335	1-p.501	とにかく経済効率のよいところ、儲かるところへ行くようになった。		中国語版ではこの記述無し。

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

応答者	日本語版	中国語版	日本語版内容	中国語版内容	備考
	1-p.335	1-p.501	一家一戸になってみれば、はやく自分のところの仕事を終えなければならない。他を構うことなどできない。		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.335	1-p.502	村の幹部が現場の状況を反映させてくるところに依拠している。	大隊の幹部が現場の状況を反映させてくるところに依拠している。	
	1-p.335	1-p.502	県が郷に任務を伝え、郷が村にそれを伝達し、その後報告をきくという形だ	県が公社に任務を伝え、公社が大隊にそれを伝達し、その後報告をきくという形だ。	
	1-p.335	1-p.502	以前は村に住みこんだが、もうそんなことはしない。郷に行くのも当番のときで、当番が終わるとすぐ家に帰ってしまう。		中国語版ではこの記述無し。
	1-p.335	1-p.502		現在も幹部は畑に行くか	日本語版にはこのやり取り無し。
	1-p.335	1-p.502	時には公社の幹部と共に行った。村に着いてからは実践に参加し、状況を理解した。県の幹部の任務は、経験、教訓を総括するだけだからだ。	彼らは村に行く前に、公社を選び、公社が彼らをどの大隊で「蹲点」するか割り振った。公社の幹部と一緒に村に行くこともあり、実践に参加し、状況を理解した。県の幹部が村に行くのは、主に経験と教訓を総括するためだった。	
	1-p.335	1-p.502	県の幹部の100日労働というのはどのようなものだったのか		中国語版ではこのやり取り無し。
	1-pp.335-336	1-p.502	公社の幹部は、1年に何度くらい県に行くのか=基本的には7日に一回報告に行く。その前は大隊の幹部と話をする。公社の幹部は、大隊の態勢について、1年ごとに調整をし、常にその状況を把握している。そんな風だった。	公社の幹部は、1年に何度くらい村に行くのか=過去には毎月1週間いって、状況を理解して、県に報告していた。県の幹部は農村では、1年に1度調整をし、いる場所を変えていた。	中国語版ではこの後「録音不鮮明」との注記あり。

注

- [1] 三谷孝編『中国農村変革と家族・村落・国家——華北農村調査の記録』第1~2巻(汲古書院, 1999)。
- [2] 魏宏運・三谷孝主編『二十世紀華北農村調査記録』第1~4巻(社会科学文献出版社, 2012)。
- [3] 昨年度までにおこなった整理については河野正「日本人研究者による華北農村調査の異同について(1)——『中国農村変革と家族・村落・国家』と『二十世紀華北農村調査記録』の比較検討」『学習院大学国際センター研究年報』第7号, 2021年, p.138-165 および同「日本人研究者による華北農村調査の異同について(2)——『中国農村変革と家族・村落・国家』と『二十

世紀華北農村調査記録』の比較検討』『学習院大学国際センター研究年報』第8号, 2022年,  
p. 67-76 参照。

[4] 中国農村慣行調査刊行会編『中国農村慣行調査』第1～6巻(岩波書店, 1958)。

(この ただし 東京大学アジア研究図書館助教)